

リーディングDXスクール事業【実践事例】

岩沼市立岩沼北中学校

【取組内容①】 単元全体や一単位時間の見通しのもたせ方の工夫

【概要】

個別最適な学びを実現するためには、見通しをもって学習に取り組み、学んだ事を自己調整する力を身に付けることが大切です。本校では、Google Classroomを用いて単元の学習計画や一単位時間における学習の流れ、課題等を配信しています。

【使用するアプリ等】

Google Classroom、Googleドキュメント、Googleスプレッドシート

【活用の流れや工夫点、生徒の様子等】

- 単元の最初の時間に、学習計画表を基に単元の目標を生徒と共有し、学習の流れを全体で確認します。
- 一単位時間の学習の内容は、送信予約機能を用いて事前に配信します。
- 学習計画表は学習進度に合わせて生徒が上書きをします。単元終了時に教師に提出を行います。
- 生徒は休み時間にタブレットを開き、学習内容を事前に把握する様子が見られるようになっています。
- クラウドを活用して学習計画表を生徒と共有したことで、教師はいつでも生徒の学習の様子を把握することができ、個別指導に生かすことができています。

【学習計画表】3年数学 第2章「平方根」

No	月日	学習目標	「分かったこと」、「大事なな」と思った考え方	「分らなかったこと」、「疑問に思ったこと」、「更に考えてみたいこと」など
1	6/2	2乗して2になる数は根号を使って表せることを理解する。	2乗して2になる数は $\sqrt{2}$ と表せる	特にありませんでした
2	6/5	平方根の意味を理解し、ある数の平方根を求めることができる。	ある数をxを2乗するとaになるとき、xをaの平方根という	25の平方根は5と-5だけ、 $\sqrt{25}$ を根号で表すに表すと、5と-5ではなく5だけなので気をつけたいです
3	6/6	平方根の大小関係を理解し、平方根の大小を不等号を使って表すことができる。	平方根の大小を不等号で表すときは①全てを $\sqrt{\quad}$ で表す②近似値で表す③2乗して $\sqrt{\quad}$ を外す	平方根の大小を不等号で表すときの方法で、 $\sqrt{\quad}$ を外したり $\sqrt{\quad}$ を取ったりした時は答えに変形した数を書かないように気をつけたいです。
4	6/8	有理数、無理数の意味を理解し、これまで学んだ数を有理数と無理数に分類できる。	有理化とは分数で表すことができる数で無理数とは分数で表すことができない数	平方根の近似値は語呂合わせを使って覚えたいです。
5	6/9	【問題演習】基本の問題を解き、学習内容の定着の具合を確認する。	前に勉強したことが大体身につきました。平方根の問題では忘れてしまうので気をつけたいです。	特にありませんでした。
6	6/13	根号をふくむ式の乗法や除法の計算方法を理解する。	$\sqrt{a} \times \sqrt{b} = \sqrt{a \times b}$ $\sqrt{a} \div \sqrt{b} = \sqrt{a \div b}$ のb	$\sqrt{\quad}$ の除法でも約分を忘れないようにしたいです

単元の目標と単位時間の目標を提示



学習の流れをおおまかに提示